

報道関係各位

2023年6月6日

～トドック電力が軽油代替燃料「RD」を発電機に使用～ アクティオが YOSAKOI ソーラン祭りに発電機を提供

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、2023年6月7日(水)から11日(日)まで北海道札幌市で行われる「第32回 YOSAKOI ソーラン祭り」において、リニューアブル・ディーゼル燃料(以下、RD)を使用した発電機のレンタルを行います。

この度、株式会社トドック電力^{※1}(本社:北海道札幌市、代表取締役:小松 均)が、発電機から排出される CO2 の削減を目指す取り組みに賛同し、大通南北パレード会場(札幌市中央区大通西 5 丁目～7 丁目)で使用する地方車^{※2}17 台のうち 12 台に RD を使用した発電機を搭載いたします。

YOSAKOI ソーラン祭りで使用される RD は、廃食油や動植物油などを原料として再精製された次世代の軽油代替燃料です。使用時に植物が成長する際に吸収した CO2 を排出するため、カーボンニュートラルな燃料として期待されています。今回、Neste 社が生産した RD を、国内サプライチェーン(供給網)をもつ伊藤忠エネクス株式会社が供給し、生活協同組合コープさっぽろの関連会社である株式会社エネコープが発電機へ給油を行う予定です。



アクティオは「レンタルティンギ」のノウハウを活かし、脱炭素社会の実現に貢献する製品やサービスを提供していきます。

※1 株式会社トドック電力:コープさっぽろグループの電力会社。北海道で生まれた 100%再生可能エネルギー電力を供給

※2 地方車(じかたしゃ):パレード形式の演舞の際に、踊り子を先導して走る音響設備を積んだトラック

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使

うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、高島

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp